



いすみ議会だより

発行：いすみ市議会 編集：議会だより編集委員会 2008. 5. 1 発行
〒298-8501 千葉県いすみ市大原7400番地1 TEL 0470-62-1406 (議会事務局)

ホームページアドレス <http://www.city.isumi.lg.jp/> メールアドレス gikai-gizi@city.isumi.lg.jp



いすみ市議会では、西武鉄道(株)より寄付された土地(旧夷隅開発事業C地区・いすみ市山田六区地先)について現地視察を行いました。

主な内容

- 平成20年第1回定例議会概要 2ページ
- こんなことを決めました 2ページ
- 委員会審査報告 4ページ
- 一般質問 7ページ
- 平成20年第1回臨時議会概要 12ページ

第10号

平成20年
第1回臨時議会
第1回定例議会

平成20年度第1回定例議会

平成20年度一般会計予算など24議案を審議しました。

第1回定例議会は2月26日から3月17日までの21日間の会期で開催されました。

この定例議会で審議された議案は、平成20年度一般会計予算ほか5つの特別会計予算や、平成19年度各会計の補正予算、また、条例の新規制定や一部改正議案等の24議案が提出され、いずれの議案も原案のとおり可決されました。

このほか、国会等に対する意見書の提出にかかる議員提出議案が2件提出され、審議の結果それぞれ可決され、関係機関に意見書を送付しました。

一般質問は、9人の議員が行い、市政に関する諸問題について活発な議論が展開されました。

平成20年度当初予算額一覧表

一 般 会 計		151億 7,900万 円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	54億 6,642万 1千円
	老 人 保 健	4億 7,098万 円
	介 護 保 険	27億 6,462万 3千円
	後 期 高 齢 者 医 療	4億 5,557万 5千円
水 道 事 業 会 計	収 益 的 支 出	17億 4,560万 6千円
	資 本 的 支 出	5億 67万 7千円

市長提出議案

3月定例議会では
こんなことを決めました

議案の内容

◎いすみ市長の選挙における
ピラの作成の公費負担に
関する条例の制定【可決】

〔付託委員会〕

総務常任委員会

（市長選挙においては選挙
運動用のピラの作成を、限
度を設け公費負担すること
ができることとなったため
制定したものです。）

◎いすみ市特別職の職員で非
常勤のもの等の報酬及び費
用弁償に関する条例の一部改
正【可決】

〔付託委員会〕

総務常任委員会

（投票管理者等の報酬額の
一部改正と、産業界の報酬
について定めたものです。）

◎いすみ市後期高齢者医療に
関する条例の制定【可決】

〔付託委員会〕

民生環境常任委員会

（平成20年度から後期高齢
者医療制度が実施されるに
伴い、市が行う事務につい
て定めたものです。）

◎いすみ市特別会計条例の一
部改正【可決】

〔付託委員会〕

総務常任委員会

（平成20年度から実施され
る後期高齢者医療制度につ
いて、特別会計を設置する
ために定めたものです。）

◎いすみ市国民健康保険税率

例の一部改正【可決】

〔付託委員会〕

民生環境常任委員会

（健康保険法等の一部改正に伴い、特別徴収を実施するための規定の追加と、引用条文の条項等を改正したものです。）

◎いすみ市重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部改正【可決】

〔付託委員会〕

民生環境常任委員会

（重度心身障害者及び重度心身障害者と生計を共にする者の市町村民税の所得割の額が一定額以上の場合には受給権者としていないこと及び医療費助成の内、入院時の食事の提供に伴う標準負担額に対する助成額を2分の1にするものです。）

◎いすみ市国民健康保険条例の一部改正【可決】

〔付託委員会〕

民生環境常任委員会

（特定健康診査等を保険者が実施することを追加し、国民健康保険被保険者の葬祭費等を改正したもので

す。）

◎いすみ市介護保険条例の一部を改正する条例の一部改正【可決】

〔付託委員会〕

民生環境常任委員会

（平成18年度及び平成19年度に講じた介護保険料の激変緩和措置を平成20年度まで延長するものです。）

◎いすみ市市営住宅管理条例の一部改正【可決】

〔付託委員会〕

産業建設常任委員会

（入居者の資格に係る条件の追加と、既存入居者が暴力団員であることが判明した場合の規定及びいすみ警察署長へ意見聴取ができること等を規定したものです。）

◎重要な公の施設の長期かつ独占的な利用について【可決】

〔委員会付託省略〕

〔委員会付託省略〕

（東海公民館の一部を東海土地改良区の事務所として利用させている期間が、3月31日で満了するため、引

き続き3年間延長したものです。）

◎平成19年度いすみ市一般会計補正予算(第10号)【可決】

〔委員会付託省略〕

〔委員会付託省略〕

◎平成19年度いすみ市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)【可決】

〔委員会付託省略〕

◎平成19年度いすみ市老人保健特別会計補正予算(第2号)【可決】

〔委員会付託省略〕

〔委員会付託省略〕

◎平成19年度いすみ市介護保険特別会計補正予算(第3号)【可決】

〔委員会付託省略〕

◎平成19年度いすみ市水道事業会計補正予算(第4号)【可決】

〔委員会付託省略〕

〔委員会付託省略〕

◎平成20年度いすみ市一般会計予算【可決】

〔付託委員会〕

〔付託委員会〕

（各委員会の所管）に分割付託

◎平成20年度いすみ市国民健康保険特別会計予算【可決】

〔付託委員会〕

〔付託委員会〕

〔付託委員会〕

◎平成20年度いすみ市老人保健特別会計予算【可決】

〔付託委員会〕

〔付託委員会〕

◎平成20年度いすみ市介護保険特別会計予算【可決】

〔付託委員会〕

〔付託委員会〕

〔付託委員会〕

◎平成20年度いすみ市後期高齢者医療特別会計予算【可決】

〔付託委員会〕

〔付託委員会〕

◎平成20年度いすみ市水道事業会計予算【可決】

〔付託委員会〕

〔付託委員会〕

◎千葉縣市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び千葉縣市町村総合事務組合規約の一部改正に関する協議【可決】

〔委員会付託省略〕

〔委員会付託省略〕

〔委員会付託省略〕

〔委員会付託省略〕

議員提出議案

◎平成19年度いすみ市一般会計補正予算(第11号)【可決】

〔付託委員会〕

〔付託委員会〕

〔付託委員会〕

◎平成19年度いすみ市水道事業会計補正予算(第5号)【可決】

〔付託委員会〕

〔付託委員会〕

◎道路特定財源の確保に関する意見書について【可決】

〔委員会付託省略〕

〔委員会付託省略〕

◎海上自衛隊イージス艦「あたご」による衝突事故の原因究明と再発防止策を講じること等を求める意見書について【可決】

〔委員会付託省略〕

〔委員会付託省略〕

◎海上自衛隊イージス艦「あたご」による衝突事故の原因究明と再発防止策を講じること等を求める意見書について【可決】

〔委員会付託省略〕

〔委員会付託省略〕

◎千葉縣市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び千葉縣市町村総合事務組合規約の一部改正に関する協議【可決】

〔委員会付託省略〕

〔委員会付託省略〕

◎千葉縣市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び千葉縣市町村総合事務組合規約の一部改正に関する協議【可決】

〔委員会付託省略〕

〔委員会付託省略〕



委 員 会
審 査
報 告

3月4日と6日に、付託された議案等を審査するため各常任委員会が開催されました。ここでは、紙面の関係で、委員会で行われた主な議案の質疑及びその答弁について掲載いたします。

総務常任委員会

議案5件について審査を行いました。

議案第1号 いすみ市長の選挙におけるビラの作成の公費負担に関する条例の制定について

問 ビラの作成とあるが新聞折込による配布も含めることは可能か。

答 条例で規定するものは

ラの作成についてのみ公費負担により行おうとするものであり、新聞折込に要する経費は候補者の負担となります。

議案第3号 いすみ市特別職の職員で非常勤のもの等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第4号 いすみ市特別会計条例の一部を改正する条例の制定について

いずれも質疑なしでした。

議案第16号 平成20年度いすみ市一般会計予算のうち、本委員会の所管するものについて

問 個人市民税の収納率の算定は適当か。

答 平成16年度から平成18年度の収納結果を基に予算計上したものです。

問 大野記念館解体工事について、面積と比較し金額設定が高めであるが、入札の際には最低制限価格を設定

するの。

答 今回の工事は大野記念館を解体し、国際交流会館との接続部を一部補修するための予算措置で、最低制限価格の設定は行いません。



▲老朽化により取り壊すことになった大野記念館

問 自主防災組織への補助について、補助率は定められているのか。

答 自主防災組織の設置に係る助成、設置後の防災資機材の購入に係る助成とその他の自主防災組織が独自の防災に関する活動をする際の助成に分け補助をするもので、補助率により補助をす

るものではありません。
議案第23号 平成19年度いすみ市一般会計補正予算について

国の制度改正により平成19年度からの3年間に限り、高い利率の公的資金の繰上償還について、通常発生する補償金が免除される特例制度が創設されたことから、平成19年度における繰上償還に係る補正を行うものであり、委員からは公債費の負担軽減のためには是非とも制度を活用し、さらに、計画に沿った行政改革を推進されたいとの意見がありました。

平成20年度予算執行にあたり、委員会として次の事項について指摘・要望しました。

1. 行政改革大綱及び集中改革プランに基づき行財政改革に取り組み、内部管理的な経費の削減に努力している姿勢は高く評価するところであるが、事務移譲による社会保障費としての扶助費や、国保国吉病院建設等による広域的な行政経費

も著しく増加してきている状況であり、今後のさらなる行財政改革の取り組みと、公債負担の健全化を図るべく、真に必要なものを除いては地方債の発行の抑制に努めるとともに、同種の施設の統廃合を視野に公共施設の適正配置を考慮されたい。

2. 定住促進・景観保全事業に積極的に取り組もうとする姿勢が伺える中、現在いすみ市としての都市計画が策定されていない状況にあるが、都市計画との整合性が図られた上での事業推進が行われるべきものと考えるところであり、関係部署間での密接な連携を図り事業の実施に取り組みられるよう要望する。

3. 予算中の各種システム関連経費については、契約更新時における更なる経費の縮減努力を希望する。



民生環境常任委員会

議案12件について審査を行いました。

議案第2号 いすみ市後期高齢者医療に関する条例の制定について

議案第5号 いすみ市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

議案第6号 いすみ市重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第7号 いすみ市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

議案第8号 いすみ市介護保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について

いずれも質疑なしでした。

議案第16号 平成20年度い

すみ市一般会計予算のうち、本委員会の所管するものについて

問 生活保護費について、被保護者の生活実態の把握により保護の見直しはしているのか。

答 最低生活に必要な助成をしているもので、華美な生活実態であれば、ケースワーカーを随時訪問させ生活について指導し、就労等により自立しうる世帯については自立支援プログラムを策定し自立に向け支援していく。

問 ゴミの分別化をさらに細かくする計画はあるか。

答 一般廃棄物処理計画において平成22年度から分別方法を細分化する計画です。

議案第17号 平成20年度いすみ市国民健康保険特別会計予算について

問 国民健康保険税未納者に対する対応は。

答 7月の保険証の一斉更新時に、収納課と連携して納付相談会を実施し、次年度

の納付計画を作成し、納付に努めていただくよう対応をしているが、なお未納となる方については短期被保険者証を発行している状況です。

議案第18号 平成20年度いすみ市老人保健特別会計予算について

質疑なしでした。

議案第19号 平成20年度いすみ市介護保険特別会計予算について

問 安否確認業務委託について、希望者に対して事業を実施するのではなく、市が全ての独居老人の安否確認をする必要性があるのではないか。

答 配食サービス、緊急通報装置などの事業及び地域の方々による見守りや民生委員の活動により確認について努力している。

議案第20号 平成20年度いすみ市後期高齢者医療特別会計予算について

問 制度開始に伴う周知は。

答 周知については市広報紙及び広域連合だよりのほか、市独自で活字を大きくして制度をわかりやすく記載したチラシを作成し、75歳以上の方に対し出来るだけ周知が図れるようにしたい。

議案第21号 平成20年度いすみ市水道事業会計予算について

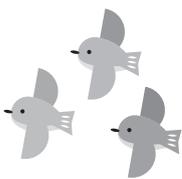
質疑なしでした。

議案第24号 平成19年度いすみ市水道事業会計補正予算について

国の制度改正により平成19年度からの3年間に限り、高い利率の公的資金の繰上償還について、通常発生する補償金が免除される特例制度が創設されたことから、平成19年度における繰上償還に係る補正を行うものであり、委員からは企業債の金利に係る負担軽減のために是非とも制度を活用し、さらに、計画に沿った経営改善を推進されたいとの意見がありました。

平成20年度予算執行にあたり、委員会として次の事項について指摘・要望しました。

1. 健康フェスティバルについて、前回開催時に増して市民の参加が図れるよう、新たな企画を検討するなど、さらに市民の健康に対する意識の高揚に努められたい。
2. 安否確認業務や緊急通報装置の設置等により、市内の独居老人の安否を確認しているところであるが、各種事業の対象となっていない独居老人の安否の確認にも積極的に努められたい。
3. 後期高齢者医療制度について、75歳以上の高齢者が対象となるが、老人保健制度からの変更を分かりやすく周知されるよう徹底されたい。



産業建設常任委員会

議案2件について審査を行いました。

議案第9号 いすみ市市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について

質疑なしでした。

議案第16号 平成20年度いすみ市一般会計予算のうち、本委員会の所管に属するものについて

問 市道幹線道草刈業務委託の内容は。

答 幹線市道5路線の草刈を年2回実施するもので、人材活用センターに委託する予定です。

問 都市計画道路大原駅前線事業の進捗状況は。

答 現在、境界確認を実施しており、来年度は用地の地積測量を予定している。その後、用地買収及び移転補償の交渉へと進む予定だが、時期については未定です。



▲観光名所として期待される太東埼灯台

問 燈台まつり補助金について、事業主体はどこか、市はどのような協力をするのか。

答 事業主体はNPO法人の「太東埼燈台クラブ」で、昨年は1,500人程度の来場者がありました。市では駐車場の整理や警備などの補助を実施する予定です。

平成20年度予算執行にあたり、委員会として次の事項について指摘・要望しました。
1. 市道用地において、いま

だに多くの未登記用地があるように見受けられるが、早期に現況を調査し、対策を講じられたい。

2. 市道の管理については、幹線市道の草刈委託だけでなく、雑草が繁茂する時期には危険箇所も増加するもので、現況調査を実施し、必要な対策を講じられたい。

3. 都市計画道路大原駅前線の事業完了は、かねてからの念願ではあるが、地権者に理解をいただき円満に合意できるよう、引き続き交渉を進め、1年でも早く事業が完了するよう努力されたい。

文教常任委員会

議案1件について審査を行いました。

議案第16号 平成20年度いすみ市一般会計予算のうち、本委員会の所管するものについて

問 食材等が値上がりの中で給食の質を落とさないため

に、給食費の値上げは検討しないのか、また、食の安全性はどうか。

答 給食費については、学校給食センター運営委員会と総合的に検討していきたい。また、給食の原材料には、完全に加工され内容が分からない調味料等を除いて中国産品は使用していません。

問 高橋奨学資金貸付金の返済状況について改善されているか。

答 昨年の夏に未返済の貸付者に督促をして、2名から返済があり、今年も督促状を発送したところ、1名から計画を立てて返済すると連絡がありましたので、今後も引き続き努力をしていきます。

問 岬中学校校舎等新築工事の発注方法、また、後の維持管理等を考慮して検討しているのか。

答 設計業者より度重なる資材等の高騰により建設費が上昇しているとの連絡を受け、部内協議により当初予定の校舎本体及び付帯施設を分割し、制限付き一般競

争入札による発注計画を變更し、予算内で執行可能と思われる校舎本体のみの一括発注としたい。

平成20年度予算執行にあたり、委員会として次の事項について指摘・要望しました。

1. 岬中学校建設に当たっては、設計内容や建設計画を詳細に協議・検討し、慎重に事業執行をすること。

特に、原材料費が高騰している状況だが、経費削減のみに主眼を置いて、いたずらに設計変更を行い、建築資材の質を落としたり、手抜き工事が行われることのないよう、慎重な対応を望む。

2. 現在、学校教育の中で特色のある学校づくりが求められており、学校管理、学校経営の観点から校長の裁量予算を盛り込むことについて、先進事例を参考に、調査・研究されたい。

Q&A 一般質問 市政をきく

3月定例議会の一般質問は、2月28日に市政に関する諸問題について質問が行われました。

ここでは、紙面の関係で要約した質問及び答弁の一部を掲載いたします。

なお、一般質問及び議案の審議状況等、会議録をご覧になりたい方は、いすみ市のホームページ又は夷隅文化会館、大原文化センター及び岬公民館の各図書室で閲覧することができます。(3月定例議会の会議録は5月下旬に公開を予定しています。)



元吉 基議員

元吉議員 市内循環バスの路線別利用者数及び利用者の年齢層について伺いたい。また、利用頻度の極めて少ない路線の試行期間内廃止を含め、今後、どのような対策を講じるのか伺いたい。

次に、いすみシャトルバスの利用状況について利用者数及び年齢層について伺いたい。

市長 市内路線バス試行運行の利用状況及び利用者の年齢層は、昨年12月1日からの2カ月間で6373人の利用があり、路線別の利用者数は、市内循環内回りが1167人、外回りが同じく1167人です。岬地域巡回バスの古沢線が322人、音羽線が316人です。夷隅巡回バスの夷隅線は、1446人です。大原巡回バスの東線が428

人、浪花線が896人、大原線が254人、東海線が152人、大原・国吉線が212人、布施線が13人です。また、利用者の年齢層は、1月分の実績では、毎日運行を行っている7路線は、大人が62・4%、中学生が3・1%、小学生が34・5%です。週2日の運行を行っている4路線は、時間帯等の設定が残念ながら学生には合いませんので、利用者の大半が高齢者



▲市内路線バス 夷隅線 ~千町小学校前

です。次に、利用頻度の極めて少ない路線の見直しについては、昨年12月から1年間の試行運行であり、3カ月ごとに利用状況や市民の方々からの意見や要望を検討しながら、運行の時間帯及び運行本部検証し、今後も継続する路線と廃止する路線を明確にし、地域公共交通会議に諮り審議をしたい

と考えています。

次に、いすみシャトルバスの利用状況ですが、1便を増便した平成18年11月から1年間の利用者は、3万1756人、月平均2646人です。増便をした5便目の利用者数は月平均2105人です。また、利用者の年齢層は、主に学生を始め、千葉、東京方面に通勤する社会人となっています。

【元吉議員は、この質問のほか「都市交流について」、「市道認定」、「いすみ市基本計画」について質問しました。】



平成20年度予算に関連して

岩井豊重議員

岩井議員 平成20年度予算編成に当たり、歳入歳出に関して特に留意した点は、ど

こか。

また、主な重点施策、住民要望の実現についてどう具体化されているのか。

更には、積み残された課題についてどのような計画で実施するのか伺いたい。

市長 予算編成に当たり、歳入の各項目の総点検を行い、財源の確保に努めました。特に税収については、課税客体の的確な把握と徴収率の一層の向上に努め、総額で対前年度比1・7%の伸びを見込みました。

また、歳入の中心を占める地方交付税や各種交付金については、地方財政計画に基づいて試算を行い計上しました。新たに地方再生対策費が創設されたので、普通交付税は前年度よりも増の計上をしましたが、合併措置の減により特別交付税は減額になる見込みで、交付税の総額は対前年度比2・4%の減となりました。

そのような厳しい歳入状況の中で、歳出については定員適正化計画による人件費の減、大規模な普通建設

事業に充当した起債の償還終了等による義務的経費の抑制を図りました。

次に、平成20年度に重点施策と住民要望についてですが、特に子育て、福祉、健康、地域交通、地場産業育成等に可能な限り配分をしました。

特に、小学校4年生までの児童の医療費無料化の実施、子育て支援センター事業、学童保育事業、放課後学習事業等を継続して実施します。

また、重度心身障害者の医療費支給事業として、本人負担額の2分の1の補助を市単独で実施します。

更に、平成20年度から4カ年で防災行政無線の統一整備を行います。

その他、危険校舎であります岬中学校校舎新築、大原グラウンドホッケー場改修工事を行う予定です。

なお、住民要望については、今後、財政状況の許す範囲の中で、要望に応えるべく努力していく考えです。次に、20年度予算に関連して、積み残された課題に

ついては、残されている学校教育施設の整備促進、子育て支援の充実等、道路排水対策の促進、地場産業の活性化対策、都市と農村の交流事業等を早く事業化ができればと考えています。

【岩井議員は、この質問のほか、「バリアフリー対策について」、「特定健診・高齢者健診」、「市内循環バスの有効利用」について質問しました。】



高梨議員 国民健康保険加入

世帯の増加により保険給付費の増高が見られる中、保険税の納付意識の高揚を図る施策としてどのようなものが考えられるか。また、納付者が医療保険を使わなかった場合の割合と、その

無受診者に対する褒賞制度は考えていないか。

国民健康保険未加入や保険税滞納の場合のデメリットについて、住民への周知が行われているのか伺いたい。

市長 保険税の納付意識の高揚を図る施策としては、広報いすみ等を通じて、口座振替の促進、納期内納付の協力等を依頼しています。今後とも、国民健康保険制度の理解を広め、保険税の必要性を認識してもらい、納付協力の周知徹底を図りたいと考えています。

次に、無受診者の割合と褒賞的な考えはないかということですが、無受診世帯等のデータについては、現在、千葉県国民健康保険団体連合会に作成委託を行っていないので、不明です。褒賞制度については、現在実施していないが、今後の程度の効果が期待できるかを含めて、必要性について検討したいと考えています。

次に、国民健康保険未加入、保険税滞納の場合のデメリットについては、未加入者につきましては、現在、厚生年金喪失者に対する国民年金加入干渉等を活用し、適正加入の促進を行っています。

また、国が社会保険庁を通じて社会保険の離脱情報を市町村国保に提供するシステムを整備する方針を決めたことで、加入の促進が期待される所です。

次に、滞納のデメリットについては、滞納が続くと延滞金の納付が生じ、短期被保険者証や資格証明書が交付されます。また、短期人間ドックの利用費助成や高額療養費の貸し付けなどが受けられなくなります。保険税滞納者については、制度通知用のパンフレット、督促状、納付相談等によりまして国民健康保険制度への理解と協力を働きかけており、今後も、国民健康保険制度のより一層の周知を行い、未加入者や保険税滞納者を減少すべく努力していきたいと考えていま

す。
【高梨議員は、この質問のほか、「環境問題について」について質問しました。】



石 井 博 議 員

石井議員 旧3町に多数ある名所旧跡の案内を兼ねて、地場産品である夷隅地域の米、岬地域のナシ、大原地域の米及びイセエビ等、食べていただくなどの市内観光バスツアーをホームページで募集し、地場産品の購買促進を図れるような企画を実施したらどうか。

産業建設部長 市内観光バスツアーを開催してはとのことですが、昨年実施したサマーフェスタのメニューの商品化について旅行者と協議を行いました。いすみ市の知名度、集客面での条件で、業者の受託については非常に難しい状況でした。

市内循環バス、市内タク

シー、いすみ鉄道などを踏まえた観光ルートづくりを行い、その観光ルートの中にいすみ市の特産品を販売する各直売所を組み入れ、販売促進をPRしていきたいと前向きに考えています。

石井議員 嫁不足について市のホームページを使い情報を提供する考えはないか。また、昨年度より設置された結婚相談所の実績はどうか。結婚相談所を有効活用するには、市内外を問わず、若い人が集まってくるイベントを企画したらと考えるがどうか。

市長 市では、結婚を望む方を支援するために、いすみ市社会福祉協議会に結婚相談所の開設、運営をお願いし、昨年5月に相談所を開設しました。場所は、いすみ市農村環境改善センターで、毎月2回、第2、第4木曜日の午後1時から午後4時まで開設しており、実績は、多い日で1日8件、今年1月までに合計42件の相談がありました。結

婚に至った事例はありません。

また、ホームページでの情報提供につきましては、一番障害になっっていることは、個人情報保護法で、どこまで情報が公開できるのか、方法等を考えながら、ホームページでの情報提供について検討していきたいと考えています。

次に、イベントを企画してはとのことですが、他の自治体の事例では、効果が上がらず難しい状況のとことでありますが、良い提案があれば、実施したいと考えています。



農業振興策・漁業振興策について

中 村 松 洋 議 員

中村議員 いすみ市では、安心・安全な農作物を生産し、農家の収入の増大を図り、

安定した農業に向けた対策をどのように考えるのか伺いたい。

次に、いすみ市の漁業には、資源の減少や巻き網漁業の減少による加工業者や地元造船業への影響等問題が山積しているが、市と漁業者間で問題意識を高め、問題解決に向かって対策を考えるための会議を開催しているか、また、漁業の振興に関しての市の方針を伺いたい。

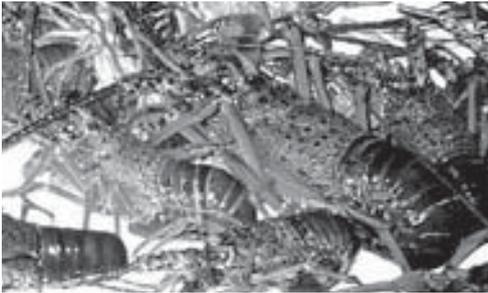
産業建設部長 いすみ市の農産物については、千葉県で推進している農産物等の地産地消をもとに、減農薬・減化学肥料などによる栽培に取り組む産地の姿勢と栽培された農産物の認証を合わせて行い、生産者と消費者の相互の顔が見える農業を実現するため、水稲生産連合会等と共同で推進しているところ。また、最近都心の直売所では、千葉県産の農産物等の購買が20から30%向上しているとの報道もあることから、消費者にいすみ市の安全・安

心な農産物を提供し、PRすることが販売の拡大チャンスにつながるものと考えています。

次に、市と漁業者間で問題意識を高め、また問題解決に向かって対策を考えるための会議については、地域資源を生かした農村・漁村づくりを目指したい。いすみ市の農業・漁業者によるワークショップの開催やいすみ市水産委員会及び漁業組合の役員会並びに経営改善検討委員会等の会議の場を利用し、漁業者の意見や問題点など市と協働できることを話し合っていきたいと考えています。

今後の漁業振興については、獲る漁業からつくり育てる漁業へ転換し、資源管理型漁業を推進するため、資源枯渇防止と漁獲量の安定化を図るためのイセエビ稚エビ・サザエ稚貝・アワビ稚貝・イシダイ稚魚の各種放流事業並びに新規事業としてヒラメ・イサキの中間育成の稚魚放流事業を支援していきます。

このほか、千葉県では千



▲千葉ブランドとして認定されているイセエビ

葉の魚のイメージアップ及び消費拡大を図るため、千葉ブランド水産物を認定しており、いすみ東部漁協では全国有数の水揚げを誇るイセエビやサザエに続き、平成19年11月に太東・大原産マダコが認定されました。これらの水産物を主としていすみ市水産物のPR活動を実施し、地元特産物としての地位向上と販路拡大を図っていきます。

また、生産基盤の整備として、岩船漁港の整備並びに県管理漁港の太東・大原漁港の漁船航行の安全確保と施設機能向上を図る改良を進めていきます。



鈴木議員 後期高齢者医療制度について、いすみ市の後期高齢者、前期高齢者、現役世代それぞれの対象者数は、また、後期高齢者で国民年金の受給を受けている方の保険料の金額を伺いたい。

次に、特定健康診査の受診率向上について、交通の便を良くしたり、家族で参加できる土曜日の健診実施を考えてはどうか伺いたい。

市民生活部長 後期高齢者医療制度について、平成20年2月1日現在で、いすみ市の75歳以上の後期高齢者医療制度の対象者は6806人です。65歳から74歳までの前期高齢者は6149人、20歳から60歳までの現役世代人数は2万8111人です。なお、61歳から64歳までの方は2602人です。

す。

また、後期高齢者で国民年金受給者の保険料は、国民年金収入だけだと、均等割額3万7400円が年間保険料となり、月額にする3117円です。また、所得がほかにある場合は、被保険者の所得に所得割合7・12%を掛けた額が所得割額となり、年間保険料に加算されることとなりますが、均等割額は世帯の所得水準に応じて軽減があり、後期高齢者だけの世帯で国民年金のみの収入であった場合は、保険料の7割軽減が適用され、年間保険料は1万1200円で、月額にする935円になります。

特定健康診査の受診率向上については、従来の住民健診では医師の診察をいすみ市医師会に依頼しており、月曜日から金曜日の午後に実施してきましたが、平成20年度からの国保特定健診は、勝浦市・夷隅郡医師会診療所に委託を行う予定で、土曜日の健診実施は、受診率向上のために有効と

考えますので、今後、医師会と協議を行っていきま

す。

また、交通手段としては、現在、市内循環バスを運行していることから、バスを利用して健診会場まで来ていただけるよう、時間等の調整を関係機関と協議を進めます。

【鈴木議員は、この質問のほか、「道路特定財源の暫定税率について」、「環境問題」について質問しました。



麻生議員 まちづくり交付金事業の昨年9月時点での進捗率は1:1%と聞いたが、今年度末の事業進捗状況を伺いたい。

また、市道岬9号線について、平成20年度の事業進

捗の目標を伺いたい。

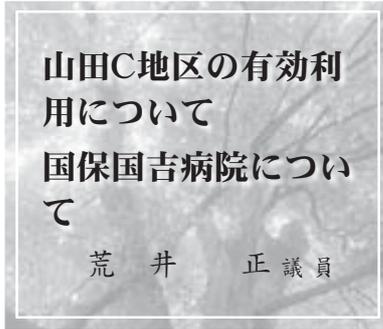
市長 平成19年度のまちづくり交付金事業については、大原地域の若山・深堀地先の市道大原0110号線の道路改良、岬地域の市道岬9号線並びに小佐部・興和地先の排水整備、市内全域に係る防災行政無線の整備、防災地図の作成を予定しています。

19年度の事業費については、入札等も終わり、総額では7844万円の事業を見込んでいますが、一部事業が繰り越しとなるため、平成19年度の進捗につきましては、支払い見込み額ベースでは道路整備が4210万円、排水整備が511万円、防災施設整備が1397万円となっており、19年度予定事業費の78%を見込んでいます。

なお、小佐部地先の排水整備事業が、台風4号の影響や工事用地の借用が難航したことなどから、一部が翌年度へ繰り越しとなる予定です。

次に、市道岬9号線の

進捗目標ですが、地元説明会を行い、地権者の理解を得て、今年度予定の道路予備設計が終了したところです。平成20年度については、計画区間の用地測量業務及び詳細設計業務に着手し、一部用地取得を行う予定です。



荒井議員 昨年3月に、西武鉄道より寄贈された山田C地区の有効利用について、利用方法を全国公募してはどうか。広域ゴミ処理場と付帯施設等を含むテーマパーク等検討可能と考えるが、市の考えを伺いたい。

市長 西武鉄道より寄付された、通称山田C地区と言いますが、全体で約200へ

クワールの市有地の活用については、広域ごみ処理施設の今後の方向を検討する中で、総合的な見地から活用の可能性を検討したいと考えますが、事業を実施するには地元の意見が重要なので、地元と調整しながら、より有効な土地利用について考えていきたい。



▲寄付された土地の現地視察を行いました。

荒井議員 長生病院や東金病院等各地で医師の確保の難しさが言われているが、国吉病院の医師確保の見通しはどうか伺いたい。

市長 国吉病院の医師確保については、新病院のオープンに当たり、常勤医師の確保が大きな課題だと考えており、本年1月4日付で内

科の医師を1人採用しました。

今後の具体的な確保対策ですが、平成20年度の組合予算で、医師の待遇改善を考えています。また、いすみ市・大多喜町・御宿町の中学生で将来医師を目指す学生を対象に、奨学資金を創設し、将来、国保国吉病院に医師として勤めていただくということを考えています。更に、医師の研修費助成制度を、県の補助事業を得ながら進める予定です。その他に、医師紹介会社の活用や派遣協力病院への重ねての協力要請をしていきたいと考えています。



▲建設が進む国保国吉病院

【荒井議員は、この質問のほか、「地域福祉計画の策定」、「後期高齢者医療制度」、「市内交通体系の見直し」、「国道等に設置された花壇の活用」、「バリアフリーなまちづくり」について質問しました。】



田井議員 学習面や行動面で特別な配慮が必要な児童・生徒に対する特別支援教育を、十分に機能させるために、どのような実施方法をとっているのか。また、今後はどのように考えているのか伺いたい。

夷隅郡市の地域では、言葉の教室などの授業も実施しているようだが、市としての支援の内容について伺いたい。

更に、支援を必要とする児童・生徒に対する周りの友達・保護者の理解が非常に大切であると考えますが、その理解を深めるために、市としてはどのような対策をとっているのか伺いたい。

教育長 特別支援教育を十分に機能させるための実施方法、そして今後どのように考えているかということですが、市教育委員会としては、子供たちや親が安心して義務教育が受けられるよう、介助員の派遣、いすみ市就学指導委員会による就学相談、いすみ地区特別支援連携協議会による巡回指導員の派遣、教員や保護者を対象とした特別支援教育に関する研修等多面的に事業を実施しております。

次に、言葉の教室の設置は、市内3校に設置してあります。言葉の教室で受ける授業は、文部科学省が示している学習指導要領に基づいて行われる教育課程の一つで、現在、大原小学校の言葉の教室では、大原中

学区の小学校の子供たちが通級して、言葉の学習を受けています。教育委員会としても、適正な就学ができるように、専門的な知識を持つている医師の指導を受けて、言葉の教室の担任等と連絡を密にしながら、授業を支援しています。

次に、支援を必要とする児童・生徒に対する周りの友達・保護者の理解が大切であるということから、どのような対策をとることで、地域や保護者の方々に特別支援教育について理解を得るために、幅広い機関の代表者によって構成されている「いすみ地区特別支援連携協議会」の活動を充実させているところで、講演会等の開催や、特別支援連携協議会の活動を紹介する印刷物を作成し、啓発に努めているところです。

【田井議員は、この質問のほか、「行政協力員」、「国保国吉病院への財政支出について」、「地域医療体制」、「後期高齢者医療保険制度」について質問しました。

平成20年第1回臨時議会

平成19年度一般会計予算補正予算など7議案を審議しました。

第1回臨時議会は2月15日に開催されました。

この臨時議会で審議された議案は、条例の一部改正議案、平成19年度補正予算等の7議案が提出され、いずれの議案も原案のとおり可決されました。

市長提出議案

◎いすみ市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正【可決】

◎いすみ市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正【可決】

◎いすみ市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正【可決】

◎いすみ市一般職の職員の給与等に関する条例の一部改正【可決】

◎いすみ市一般職の職員の給与等に関する条例の一部改正【可決】

〔委員会付託省略〕

（人事院勧告を受け、一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、市議会議員、特別職等の期末手当並びに一般職の勤勉手当の支給率の引き上げ（0・05月分）と一般職の職員の子にかかると扶養手当の額の引き上げ、若年層に限定した給料表の引き上げ、及び現在行っている特別職及び教育長の給料の減額措置（15%）を、引き続き平成21年12月24日まで

延長するものです。）

◎平成19年度いすみ市一般会計補正予算（第9号）【可決】

〔委員会付託省略〕

（歳入歳出予算にそれぞれ2342万7千円を追加し、予算総額を143億7807万2千円としたものです。）

◎平成19年度いすみ市介護保険特別会計補正予算（第2号）【可決】

〔委員会付託省略〕

（歳入歳出予算にそれぞれ5万3千円を追加し、予算総額を27億3418万6千円としたものです。）

◎平成19年度いすみ市水道事業会計補正予算（第3号）【可決】

〔委員会付託省略〕

（収益的収支の支出に72万1千円を追加し、支出総額を18億614万4千円としたものです。）

編集後記

若葉の鮮やかな季節となり、4月から新たに小学生となった児童も学校に慣れた様子で、元気に登校している姿が見られます。

早いもので、今回の発行で「いすみ議会だより」も第10号をお届けすることとなりました。毎回編集の際には市民の皆様にはわかりやすく議会での質問内容をお伝えできるよう紙面づくりに努めておりますが、編集委員一同これからも一生懸命勉強しながら取り組んでいきたいと思っております。

議云を傍聴しませんか。

6月定例議会日程(予定)	
6月10日(火) 開会	議案の上程
12日(木) 10時	一般質問
16日(月) 10時	議案質疑
17日(火)	委員会
18日(水)	委員会
25日(水) 10時	委員長報告 議案審議 閉会